

2022
10月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第218号-①【基準日 2022年9月30日】



🌸 社長メッセージ



不安定な調整局面は長期目線で



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。早いもので今年も10月になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？季節の変わり目で体調を崩しやすいので、皆さまくれぐれもご自愛ください。

今月から3年ぶりに全国6ヶ所でありがとうファンド第18期運用報告会を開催いたしますので是非ご参加頂ければ幸いです。(詳細&お申込みは別紙セミナー案内をご覧ください)

さて、先月9月のマーケットですが、世界的なインフレ長期化リスクと米国をはじめとする各国中央銀行によるインフレ抑制のための利上げ動向と景気後退懸念に振り回される1ヶ月になりました。

米国では、8月の消費者物価指数が予想を上回ると月中に開催されたFOMCで0.75%の利上げが決定され、先行きに対してさらなる利上げ見通しが示唆されたことにより長期金利が上昇し、株式市場は大きく調整してS&P500指数は年初来安値を更新しました。

また、欧州においては、ロシアによる予備役招集やウクライナ東部4州でのロシアへの併合に向けた住民投票の実施、天然ガスパイプラインの「ノルドストリーム」の破損など、ウクライナ情勢の長期化による欧州エネルギー問題が深刻化する中で、中央銀行によるインフレ抑制のための利上げが継続し、また、英国金融市場の混乱によりポンドが売られて対ドルで37年ぶりの低水準に下落したことなどにより、株式市場は大きく下落しました。



日本市場においては、各国中央銀行が利上げする中、日銀が金融緩和維持を決めたことにより円安がさらに進み対ドルで1ドル145円台をつけると24年ぶりの為替介入が実施されましたが、効果は一時的で、月末には144円台の円安水準に戻って1ヶ月を終えました。

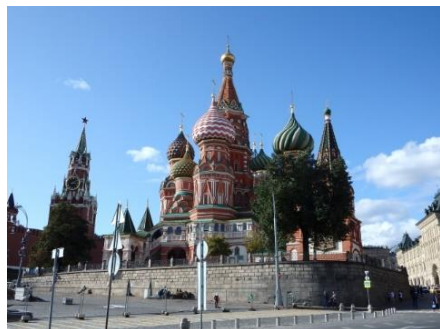
そのような中で、ありがとうファンドは月間で-5.9%の下落となりました。世界株は-5.4%の下落となり、相対的に出遅れました。参考までに日本株TOPIX配当込みについては-5.5%の下落となりました。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

米国金融政策と景気後退リスクに左右される見通し

今後の見通しですが、インフレ動向と今後の米国利上げ見通し、景気後退懸念に一喜一憂する相場展開が続くものと思われます。ロシアによる東部4州の併合の動きによりウクライナ情勢の早期解決が遠のき長期化していく中、資源エネルギー価格、原材料・食糧価格の高騰が今後も続いていく可能性が高まっており、特に欧州ではロシアからの天然ガスの供給に依存していた関係上、エネルギー価格の高騰が深刻化して政治リスクもさらに高まってくると思われます。



現在のインフレ高進は、中国のロックダウンなどによる半導体や部品等のサプライチェーン上の問題やロシアに対する米国や西側諸国の経済制裁などによる資源エネルギー原材料の供給制約に起因している部分が多く、供給制約が抜本的に解消されない場合は、利上げをして景気を抑制し、需要を減少させることで時間をかけてインフレ対応していく必要がありますので、景気後退リスクも増してきております。

さらに、来月11月には米国で中間選挙が行われる予定であり、台湾を巡る米中対立による地政学リスクのさらなる高まりも懸念される中、供給制約によるインフレ長期化、利上げ・金融引締めによる景気後退リスクから、マーケットは引き続き乱高下するボラティリティの高い不安定な相場展開になると考えられます。

利上げによって景気後退リスクが増していく中でも持続的に利益成長していけるクオリティの高い好業績企業が選考される業績相場への移行が進んでいくものと思われます。

不安定な調整局面は長期目線で乗り切ろう

年初から先行き不透明な中、金融市場は不安定な相場が続いております。昨年までのコロナ禍での金融緩和と財政出動による上昇相場から一転しての調整相場が続いており、特にコロナ禍の中、資産運用を始められた方にとっては評価損が出ていて、不安に感じられているお客様も少なくないかもしれません。

新型コロナパンデミックがようやく収束に近づいたと思ったら、インフレ、利上げ、景気後退、戦争、地政学リスクが同時多発的に発生してしまっています。しかしながら、先行きは不透明ではありますが、長期の時間軸で捉えれば資産運用をしていけばこういう局面というのは決して珍しいことではなくて何度となく起こることです。歴史を振り返れば、マーケットはむしろ予測通りになることの方がまれですし、上り続けることも下がり続けることもありません。

心理的に不安になり怖くなって資産運用を止めてしまいたくありませんが、ここは我慢して耐えることが大切です。初心を忘れずに、こういう調整局面では長期目線で時間を味方につけて将来の目標に向かってコツコツと資産運用を継続することによって将来の長期的なリターンを享受できるものと考えます。

弊社では、このような世界情勢の中でも、長期的な時間軸で物事を捉えて、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受すべく長期・国際分散・厳選投資で基本に忠実に 資産運用の王道を歩んで参ります。

今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。

②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	26,095円	▲8.4%
3年	22,728円	+5.1%
5年	20,702円	+15.4%
10年	16,547円	+44.4%
初回(2004年10月)から	12,461円	+91.7%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	10万9869円
3年	36万円	37万8436円
5年	60万円	69万2462円
10年	120万円	173万2692円
初回(2004年10月)から	216万円	414万1608円

2022年9月30日現在(基準価額:23,892円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	10月8日 (土)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	10月16日 (日)	仙台	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	10月23日 (日)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月5日 (土)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月6日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月13日 (日)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【今から考える！法律問題シリーズ】 第3回 高齢化社会で生じ得るトラブル対策	11月20日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。



～個人賠償責任保険と自転車保険について～

皆様のご自宅の火災保険に特約でついていることが多い『個人賠償責任保険』をご存知ですか？これが意外と役に立つ損害保険なので是非契約内容を確認してみてください。

個人賠償責任保険は、「個人またはその家族が、日常生活で誤って他人にケガをさせたり、他人のモノを壊してしまったりして、法律上の損害賠償責任を負った場合の損害を補償する保険」で、例えば、飼い犬が他人に噛みついてケガをさせたり、お店で誤って商品をこわしてしまったり、子供がキャッチボールをしていて誤って他人の家の窓ガラスを割ってしまった場合などに保険金が支払われます。また、自転車事故で相手にケガをさせたり、相手を死亡させてしまった場合にも保険金が支払われます。

近年、自転車による事故が増加しており、死亡事故に至るケースも多く見られるようになりました。自転車事故も自動車事故と同様に損害賠償責任が発生します。相手が死亡した場合には、相手の年齢や職業によりますが数千万円から1億円を超える損害賠償責任を負うことになります。

保険に入っていないと到底支払えないような高額な損害賠償金を支払う義務が生じてしまいますので、最近では自転車に乗る時は自転車保険に入ることを義務付けている自治体が多くなってきました。

自転車保険は、保険会社やプランにもよりますが、月額数百円から手軽に加入することができますが、ご自宅の火災保険の特約で個人賠償責任保険に入っていれば重複するので別途加入する必要はないでしょう。

注意する点としては、個人賠償責任保険の損害賠償金の上限金額が1億円未満の場合には、自転車の死亡事故の場合だと全額カバーできない可能性があるため火災保険の個人賠償責任保険プランを見直して損害賠償金の上限額を引き上げるか、別途自転車保険に入った方がよいでしょう。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

サラ金の歴史-消費者金融と日本社会（中公新書 2634） 新書 - 2021/2/20 小島 庸平（著）

本書はいわゆる消費者金融の発展・拡大・社会問題化・規制強化の歴史を100年前から遡って、その当時の日本社会・経済の状況とともに詳しく解説した本である。素人高利貸から質屋・月賦、団地金融、サラリーマン金融、消費者金融へと借手手を低所得者や主婦、若者などにも広げながら発展していった歴史がよくわかる。

昨今、金融包摂として、誰でも金融サービスを受けられる世の中にしていこうというSDGs的な動きがあるが、本書を読めばまさにサラ金の歴史こそ金融包摂の歴史であったということが理解できるだろう。最近では、クレジットカードのリボ払いやキャッシング、カードローン、スマホ完結ローン、BNPL (Buy Now, Pay Later) など、金融技術の進歩とともに、キャッシュレス化が進み、お金を借りていることを意識させない金融サービスが増えて手軽に借りられる便利な世の中になっている。しかしながら、それは同時に、今までお金を借りられなかった返済能力が低く信用力の低い人達にも高金利でお金を貸し付けられるようになったことを意味しており、貸し手が大きな利益を上げる一方で、多重債務者や自殺者、自己破産の増加という負の側面も持ったものであったことを理解しておく必要がある。

成人年齢が18歳に引き下げられて、今年から高校で金融教育が必修化されたが、家計管理とお金の教育の観点から借金するとはどういうことなのかを本書を読めばよくわかる。大変勉強になるので、特に若い世代に是非読んでもらいたい一冊である。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落日口座変更】	【定期の引落日金額を変更】 【定期引落日を中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2022年 10月分	9月5日(月)	9月26日(月)	10月6日(木)	10月17日(月)	10月19日(水)
2022年 11月分	10月5日(水)	10月25日(火)	11月7日(月)	11月15日(火)	11月17日(木)
2022年 12月分	11月2日(水)	11月24日(木)	12月6日(火)	12月14日(水)	12月16日(金)
2023年 1月分	12月5日(月)	12月23日(金)	1月6日(金)	1月17日(火)	1月19日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

10月	-	-	-
11月	1日(火)	万聖節	ルクセンブルクの銀行休業日
	24日(木)	感謝祭	ニューヨーク証券取引所休業日
12月	26日(月)	クリスマス(振替) 聖ステファノの日	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルクの銀行休業日

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



「ありがとうファンド」 第18期運用報告会

3年ぶりに全国6ヶ所で運用報告会を開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで8月末に第18期決算を無事に迎えることが出来ました。
これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。

つきましては、ありがとうファンド運用報告会を10月より3年ぶりに全国6都市で開催いたします！
第18期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきます。
是非この機会にご参加頂ければ幸いです！

札幌

2022年10月8日(土) 13:30~15:30

かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)540 会議室

仙台

2022年10月16日(日) 13:30~15:30

仙都会館7階A 会議室

福岡

2022年10月23日(日) 13:30~15:30

アクロス福岡 会議室 602

大阪

2022年11月5日(土) 13:30~15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2

名古屋

2022年11月6日(日) 13:30~15:30

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1210

東京

2022年11月13日(日) 10:00~12:00

ありがとう投信本社3F(東京千代田区内神田)



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/> フリーコール : 0800-888-3900



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

今から考える！法律問題シリーズ

宇田川先生の大人気シリーズ「法律問題セミナー」を3年ぶりに開催いたします！

今年は『今から考える！法律問題シリーズ』としていわゆる“争族”にならないための円満な相続対策や消費者トラブル、社会問題にもなっている高齢化社会で生じ得るトラブル対策を取り上げて、皆さまと一緒に学んでいきたいと思います。

第1回

2022年8月7日（日）**終了しました！**
“争族”にならないための円満な相続対策

第2回

2022年10月2日（日）**終了しました！**
泣き寝入りにならないための消費者トラブル対策

第3回

2022年11月20日（日）10:00～11:30
高齢化社会で生じ得るトラブル対策

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料（弊社お客様限定）

講師



CLOVER LAW OFFICE

弁護士 宇田川 高史 氏
（CLOVER 法律事務所）



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/> フリーコール : 0800-888-3900



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.